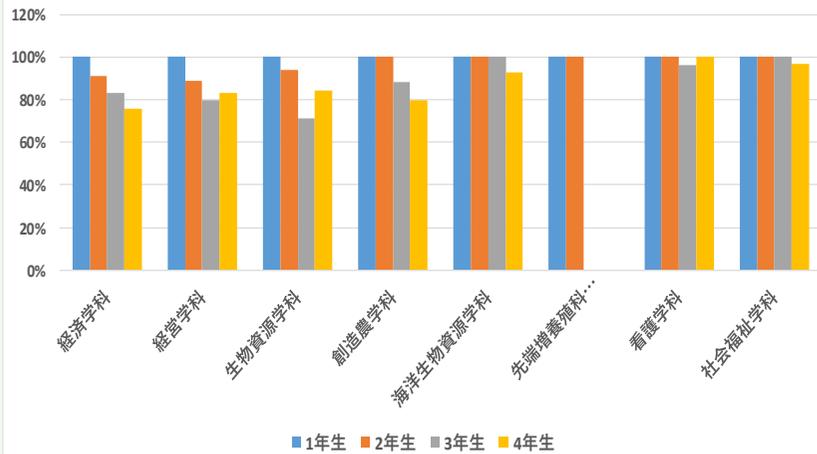


R5年度 定期健康診断結果

R5年度定期健康診断受診率



受診率について

本年度の学部生の受診率は92%でした。コロナの期間は85%前後でしたので、ほぼコロナ前の受診率に戻りました。今年、3年ぶりに尿検査が復活しました。検尿の受診率は88.7%、うち、二次検査が必要な方は31名で、特に尿蛋白陽性者が多く見られました。再検査・学校医診察を28名が受け、その結果、受診勧奨3名、要観察1名、自己管理5名、再検査で異常なしは8名、未受診者が3名でした。

健康診断は必ず受けましょう

健康診断の本来の目的は、生活習慣病予防と病気の早期発見です。毎年、治療の必要な方が発見されています。そのため、必ず二次検査も受けましょう。特に、3年生、4年生は、就活や内定時に健康診断証明書の提出が必要なことがあります。学内で受診していないと、自費で医療機関に行くことになります。各自が健康で有意義な学生生活を送るため、将来の自分のために、健康診断は必ず受診しましょう。

健康調査について

表1

項目		R5	R2	R1 (コロナ前)
症状自覚	よく頭痛がある	11.2%	8.8%	10.0%
日常生活	ストレスの有無	ある	30.2%	32.9%
		ない	69.7%	67.0%
	ストレス解消法の有無	ある	94.6%	93.1%
		ない	5.3%	6.7%
	性感染症の広がり.認識	知っている	83.1%	80.4%
睡眠時間	6-7時間程度	55.1%	55.0%	

表2

項目		R5	R2	R1 (コロナ前)
ストレス解消法	音楽	22.8%	26.7%	37.9%
	運動	15.4%	16.8%	20.4%
	食べる	12.8%	16.5%	28.1%
	コミュニケーション	12.9%	16.8%	22.3%
	寝る	25.6%	27.0%	40.1%
	その他(ゲーム)	10.4%	12.5%	16.6%

頭痛は多いが、ストレスは寝て解消！？

自覚症状、日常生活については※表1を参照。「よく頭痛がある」方が増えています。

ストレスの有無では、「ストレスがない」と回答した方と、「ストレス解消法がある」と答えた方がコロナ前より増えています。

また、睡眠時間も増えています。

ストレス解消法については、※表2を参照。どの年も、「寝る」と回答した方が多いようでした。コロナ前後に関係なく、日頃からストレス解消法を知っていて、その中でも、良い睡眠がストレス解消につながっているということなのでしょう。

※注 ストレス解消法の回答は、R2~R5は単一回答、R1は複数回答可